

年間取組検証シート

種別	内部事務改革
----	--------

No	改革名称
10	議事録作成基準の統一化

部	課
総務部	総務課

現状・課題		
庁内部課署により、議事録の書き方が異なる。また、全文筆記を行う際には、膨大な時間を要すが、実際に作成した議事録は利用されることがほとんどない。		
改革内容		
議事録の書き方について、統一的な考え方を導入する。		
基準値	目標	効果
	会議等の議事録作成の必要性を考慮した作成基準の設定による事務の簡素化	事務作業の効率化

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	基準作成	実施	⇒	⇒	⇒
年次実績	基準の一部改正	会議録システムの利用可能性の検証	原則作成基準による統一	原則作成基準による統一	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
作成基準の周知と再点検。	議会導入予定の議事録作成システムでの、会議録作成実態を検証し、利用可能であれば、それに沿った運用を促す。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
会議録システムの検証を実施、ある程度の精度は確認できたが、ICレコーダ等を使った録音に対しての変換精度が異なるため、作成基準に添った会議録とシステムによる会議録を併用する。	会議録システムの運用については、録音機により、変換精度が異なるため、作成基準に添った会議録とシステムによる会議録を併用する。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
会議録システムは、一般的な会議の会議録作成には、かなり困難であることが分かった。そのため、一般の会議の会議録は、要点記録を原則とした作成基準とした。	一般の会議等の会議録作成については、作成基準を原則とする。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
作成基準に従った議事録に統一されつつある。	引き続き、作成基準の準拠を指導する。
5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針	